



文責 本宮小校長 佐久間仁

## 南 達陸上を終えて



【子どもたちの感想】

◇ぼくは、三十一日の南達陸上で一〇〇m走に出ました。すぐくきんちようしたけど、克己さんが「大じょうぶ！」と言ってくれたおかげで、少しきんちようがほぐれたし、うれしかったです。いざ走るとなったら、またきんちようしてきたけど、克己さんが言ってくれたことを思い出したら、次はがんばるぞという思いが出てきました。走ったらころびそうになったけど、がんばるぞという思いが勝ってころびずにそのまま走り続けました。ゴールした時、ぎりぎり三位になれなくてくやしかったし、自己新記録も出なかつたけど、気持ちとがんばる心を最大限に発ぎできたので自分では良いと思います。走っている時の光一君がとても速

くてすごいと思ったし、それけいしました。(薄 蒼空)

◇私が、南達陸上大会でがんばったことは高跳びとリレーです。高跳びは練習の時は百センチ跳べましたが、本番では九十五センチでした。でも、自分の全力を出せたのでよかったです。入賞はできませんでしたが、本宮小の人が入賞してうれしかったです。次はリレーです。四月から練習を始めて、最初は体力がなくてきつかったけれど、やっていくうちに体力がついてきて慣れてきたと思います。バトンを上手につなげなかつたり相手に追いつけるように色々考えたりで大変だったけれど、本番ではあきらめずに走りぬくことができ、六位に入賞できてとてもうれしかったです。練習したせいかを出しきれて、自分自身もうれしく思っています。(橋本千愛)

## 防 犯教室



今年度は、警備会社の方を講師にお招きして、各学年の実態を踏まえながら次のような内容で実施しました。

- 低学年「安心して登下校」
- 中学年「安心してお留守番」
- 高学年「安全な街って何だろう」

今回は様々な実演や実技を体験することで、実際の場面に遭遇しても落ち着いて安全に行動することができるような力を身に付けることを目指しました。

「いかのおすし」の中の「おおごえを出す」「すぐ逃げる」では「助けて」と言いながら、走って逃げることをくり返し練習しました。また「しらせる」では、不審者役の方に突然声をかけられたときに、相手の特徴を覚えておいて、大人に知らせることも練習しました。

留守番時の電話対応では、慌てないで受け答えをすることが大切だと教えていただきました。特に名前や住所など、個人情報を出さずと誘いに乗らないことをくり返し練習しました。しつこく聞いてくるときはきっぱりと断り、丁寧に電話を切ることも練習しました。

今回の学びを今後の生活に生かしてほしいと思います。ご家庭でも外出時や留守番時は「気をつけて」の声をお願いします。



安全な毎日を

## 一年生おめでとう

集会委員会が中心となり、一年生インタビューや〇×クイズなどを楽しみました。手作りの折り紙のプレゼントをもらい、一年生は大喜びでした。

【校長のお話】

みなさんは、保育所や幼稚園では年長さんでした。年少・年中さんのお手本となるお兄さん、お姉さんでした。だから、何でもやれられる力を、みんなはもっています。でも、小学校は初めてで、一番小さいので、知らないことやわからないことも多いと思います。困ったときは、一人で悩まずに、近くの人に相談してください。二年生から六年生のみなさん、一年生が困っているときは、優しく教えてあげてください。



仲良くしようね

【一・二年生保護者様へ(お願い)】 ネット・SNS利用に関する調査へのご協力をお願いします。